

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社総合内装業TANAKA

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		経営理念を明文化し、毎月の社内研修および新入社員研修にて説明し、共有している。									8	9									17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令遵守の重要性について、社内研修において全従業員に向けて発信している。																			16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に努め、全従業員へその重要性を毎週実施のミーティングにて発信している。											10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		担当役員を任命している。 自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響を把握している。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		【予定】知的財産に関する研修や勉強会を、2022年3月中に弁理士を講師として招き実施予定。								8.2	8.3	9										
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		セキュリティ装置を設置するなど情報漏洩防止策を行っている。																				16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		お客様へアンケートを実施し、定期的に顧客の声を頂きそれを大事にし、コミュニケーションに努めている。 また、社内アンケートも各月実施しており、従業員・顧客・会社が三方良しとなる取り組みについて、随時検証を実施している。																			16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●	●	【予定】定期的にSNSを発信している中に、SDGsに関するコラムを掲載し、具体的な取り組み事例等について発信する。(2022年3月中)					5				8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●	●	地震の経験を踏まえ、災害避難時に必要な物資等の備えを継続するとともに、在宅勤務者も含めた供給体制について、BCPを作成している。										9		11		13.1					16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者の指導・育成に取り組んでいる。										8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●	●			1	2			5				8				12	13	14	15	16	17	

労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●	雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。差別やハラスメントの禁止についても社内で共有している。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5		8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●	工事現場にて危険を伴う事業の為、現場では朝礼を実施し安全点検を重視している。もしトラブルが起きた時にも守れるように賠償責任保険を各現場でも加入している。		3				8.8								
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●	雇用形態にかかわらず、全従業員が同一労働同一賃金等の原則の対象となっている。				5.5		8.5		10.2 10.3						
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●	1日あたり7時間勤務形態としており、全従業員交代で有給休暇の取得についても随時奨励している。		3		5.5		8.5 8.8		10.3						
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●	毎朝朝礼を実施している。業務の標準化に貢献した従業員を奨励するマニュアル作成手当規定なども設置している。			4	5.5		8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●	毎年の健康診断の実施を継続している。		3				8								17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●	子育て中の女性も働きやすい環境づくりのために、勤務時間など柔軟に働きやすい環境作り、外国人でも活躍できる研修も行っている。			4.4	5.1 5.5		8.5		10.2 10.3						16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●	対面での接触を比較的回避できるよう、WEB会議システムZOOMを利用し、打ち合わせ業務などは対面から非対面へとシフトしている。		3				8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●							8	9.1		11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●			3	4			8	9			12				

環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●	有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。		3.9					11.6	12.4	14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●	自社事務所に太陽光を設置し、自社エネルギーで賄えるようにする蓄電池も利用している。 【予定】今後、簡易計算シートを用いて自社のエネルギー使用量を把握する。(2022年5月中)					7.3				13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●	【予定】簡易計算シートを用いて自社の温室効果ガス排出量を把握する。自社のクロス廃棄を減らし排出の抑制に取り組む。(2022年5月中)	2.4				7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●	事業及び従業員の活動において、マイバッグの持参や、社内ではマイカップを利用し、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。					6.6					14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●	当社で多く使用しているクロス材をリメイクし販売するよう計画している。また消費する紙を、なるべく無駄のない消費につなげるために、裏紙印刷を徹底して実施している。						9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●	事業所内設備に節水器具を取り付け「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。	2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b			11.5		14.1 14.2 14.3	15	17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●	可能な限り再生利用紙を利用するように取り組んでいる。						9.4		12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		1	2			6.4				12.3		14	15	17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●	事務所周りの緑化や植栽に取り組んでいる。								11.6 11.7		13.1 13.3	15	17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●	太陽光パネルや蓄電池を設置し、オフィスの節電に取り組んでいる。						7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5		13.1 13.3		
	32	【森林資源の循環利用に向けた取り組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取り組みを推進している。	●						6		9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13	15		
	33	【植林等の取り組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6			11.3 11.4 11.5	12.2	13	15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●	プラスチックゴミの分別、マイバックの利用など排出減を社内でも共有し実施している。									12.2 12.5		14		
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●								9.4		11.2		13.1 13.3		
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取り組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.6 11.a	12.8	13	17.2		

製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●	サービスの質を向上させていくために、顧客アンケートを実施するとともに、全スタッフからの改善案を収集し、経営戦略に取り入れる取り組みを実施している。		3.9							9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●	高齢者でも勤めることができるように事務所内外の段差を解消させる等、特に安全面強化に取り組んでいる。									9.1	10	11.7							17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●	熊本県産の木材を主材料としたリフォーム工事を推進している。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●							7						12.2	13.1			15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●	地域事業者として、地域の防災活動や自治会活動に参画している。献血活動などのボランティアに参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●	事業所内に、防災備蓄及び防災グッズを整備している。社内でハザードマップを共有している。				4							11.5		13.1				16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●	顧客や従業員に対し、SDGsの普及啓発や月1回の勉強会等、教育機会の提供を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●	積極的にインターンシップを受け入れている。				4					8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取り組みを行っている。	●	2021年は熊本県内新卒を2名雇用し、リクルートにおいてもYouTubeを利用するなど若者に向けた県内就職の促進に取り組んでいる。					4.4				8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17	